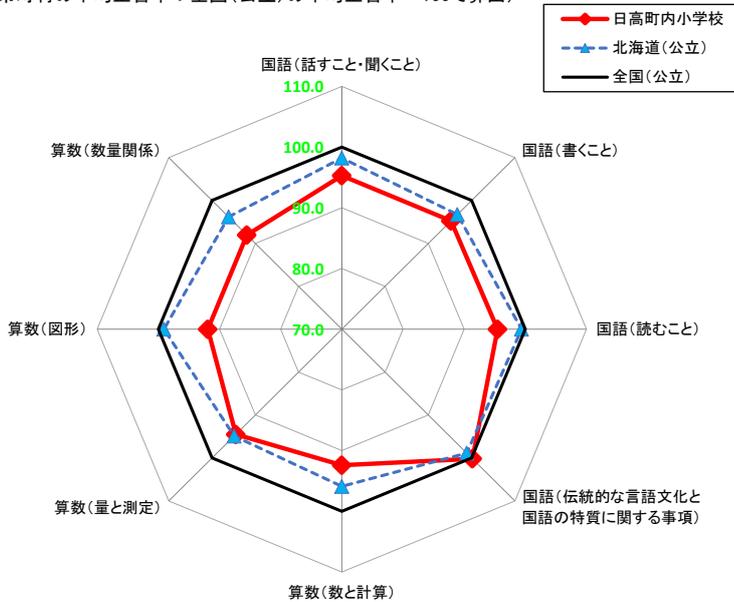


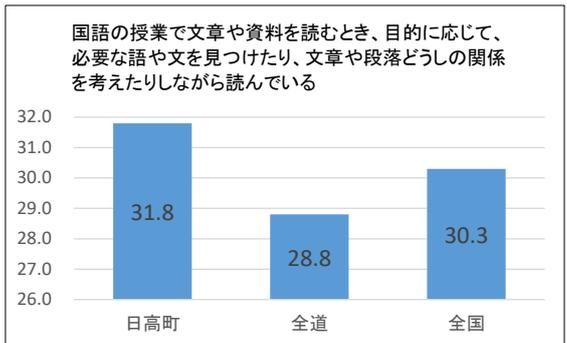
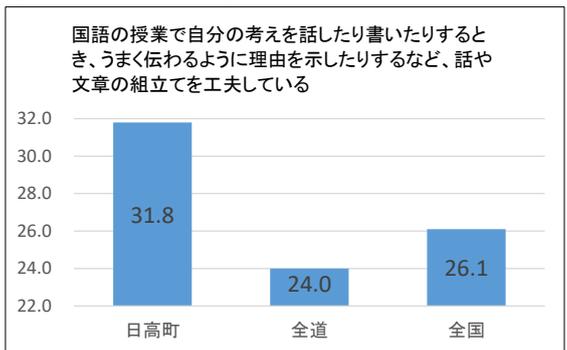
■日高町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:88人)

【教科全体の状況】

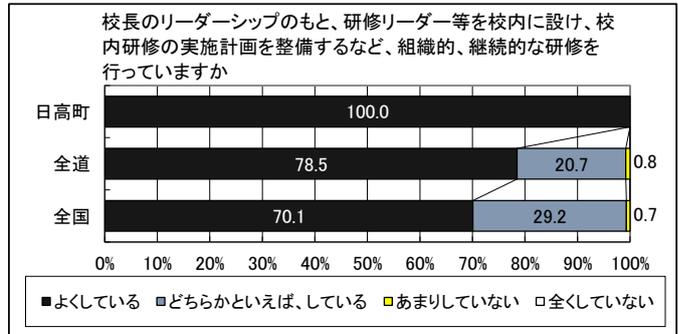
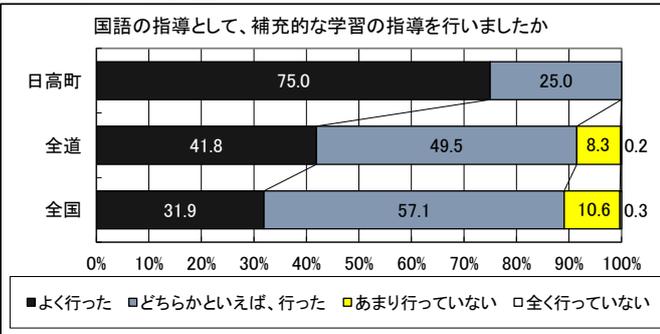
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 算数では、「量と測定」で全道に最も近くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、補充的な学習の指導をよく行ったことにより、国語の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫している」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修をよく行ったことにより、授業改善が図られ、「国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝えるように理由を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫している」、「国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいる」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 全ての学校が、「校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っている」と回答している。 	

【日高町の学力向上策】

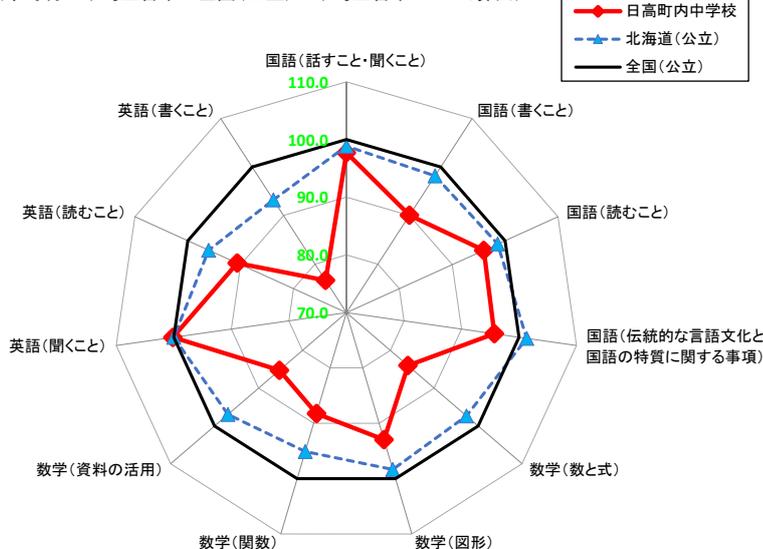
- ◎ 「学力向上に関する日高町3年次計画」に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- ◎ 学校と地域が連携・協働するコミュニティ・スクールの導入を通じた、地域とともにある学校づくりの推進
- ◎ マネジメントサイクルに基づく学校経営改善及び社会に開かれた教育課程の実現に向けた取組の推進
- ◎ 「日高町生きる力を育む早寝・早起き・朝ごはん運動の推進に関する条例」に基づく児童生徒の生活習慣改善の推進

■日高町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、生徒数:88人)

【教科全体の状況】

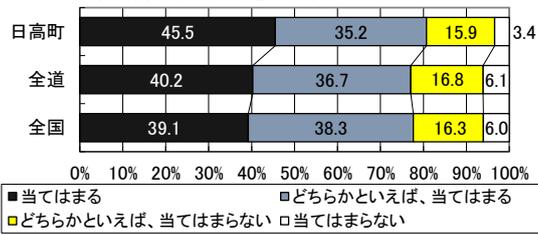
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

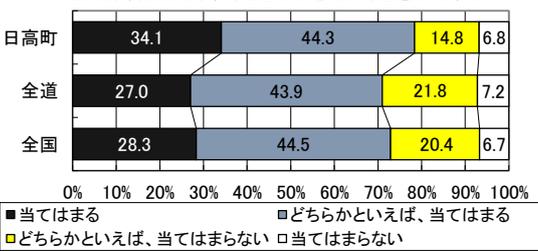


【生徒質問紙調査】

授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか

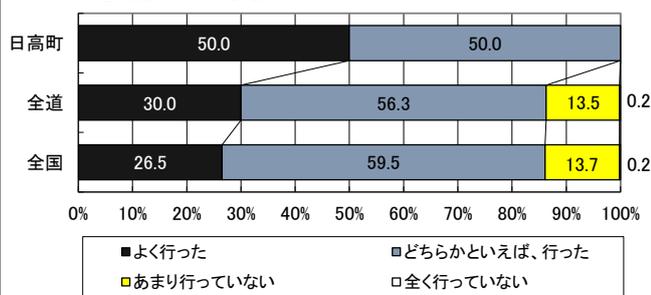


生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか

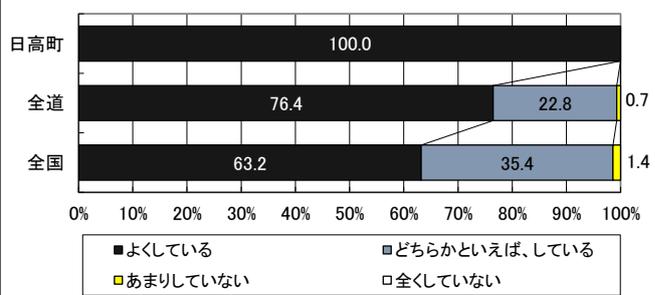


【学校質問紙調査】

英語の授業において、生徒が英語に接する機会を増やし、教室を実際のコミュニケーションの場とする観点から、どの程度、授業を英語で行いましたか



校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「話すこと・聞くこと」で全道とほぼ同様になっている。 ○ 数学では、「関数」で全道に最も近くなっている。 ○ 英語では、「聞くこと」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語の授業において、生徒が英語に接する機会を増やし、教室を実際のコミュニケーションの場とする観点から、授業を英語でよく行ったことにより、「授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていた」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修をよく行ったことにより、授業改善が図られ、「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていた」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「英語の授業において、生徒が英語に接する機会を増やし、教室を実際のコミュニケーションの場とする観点から、授業を英語で行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 全ての学校が、「校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っている」と回答している。 	

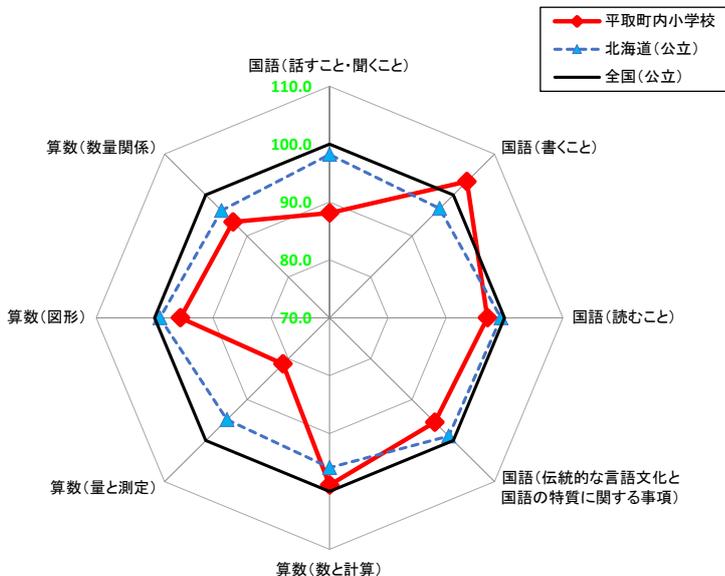
【日高町の学力向上策】

- ◎ 「学力向上に関する日高町3年次計画」に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- ◎ 学校と地域が連携・協働するコミュニティ・スクールの導入を通じた、地域とともにある学校づくりの推進
- ◎ マネジメントサイクルに基づく学校経営改善及び社会に開かれた教育課程の実現に向けた取組の推進
- ◎ 「日高町生きる力を育む早寝・早起き・朝ごはん運動の推進に関する条例」に基づく児童生徒の生活習慣改善の推進

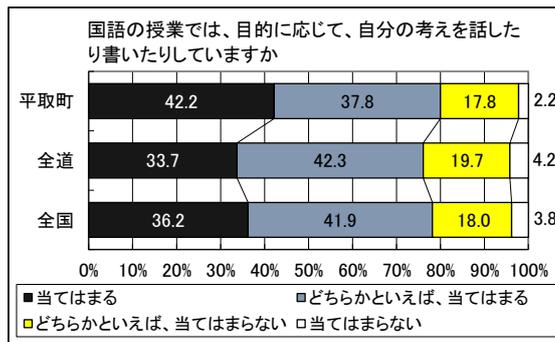
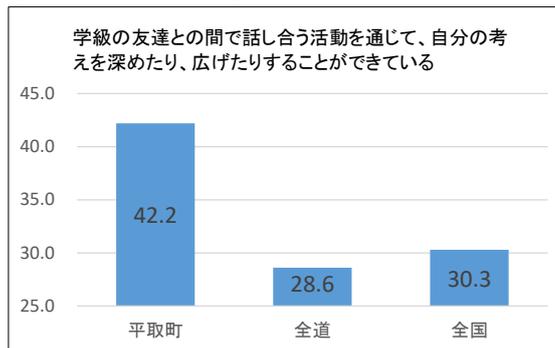
■平取町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、児童数:45人)

【教科全体の状況】

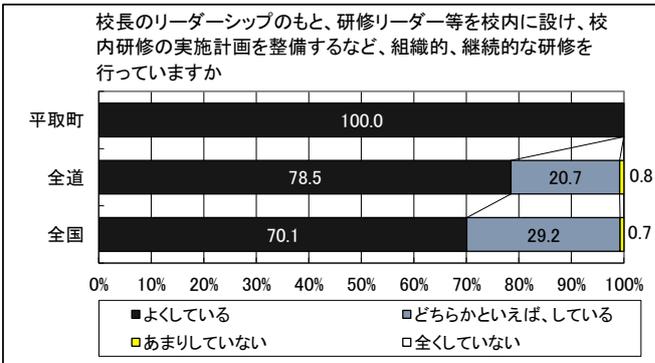
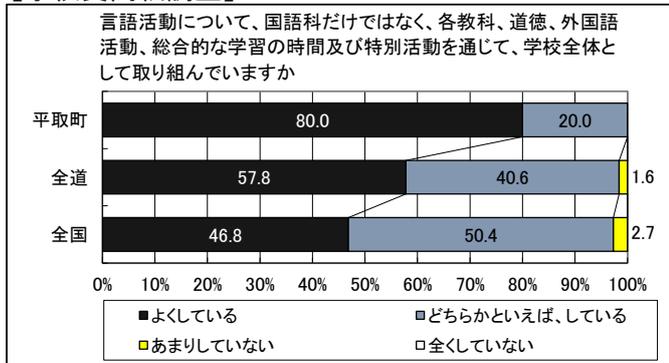
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	児童質問紙	学校質問紙
国語	○ 国語では、「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数では、「数と計算」で全道を上回っている。	○ 国語では、「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数では、「数と計算」で全道を上回っている。
児童質問紙	○ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。	○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 全ての学校が、「校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っている」と回答している。
学校質問紙	○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。 ○ 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修をよく行ったことにより、授業改善が図られ、「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」と回答した児童の割合が、全国を上回るとともに、国語において、「書くこと」で全国を上回ったと考えられる。	

【平取町の学力向上策】

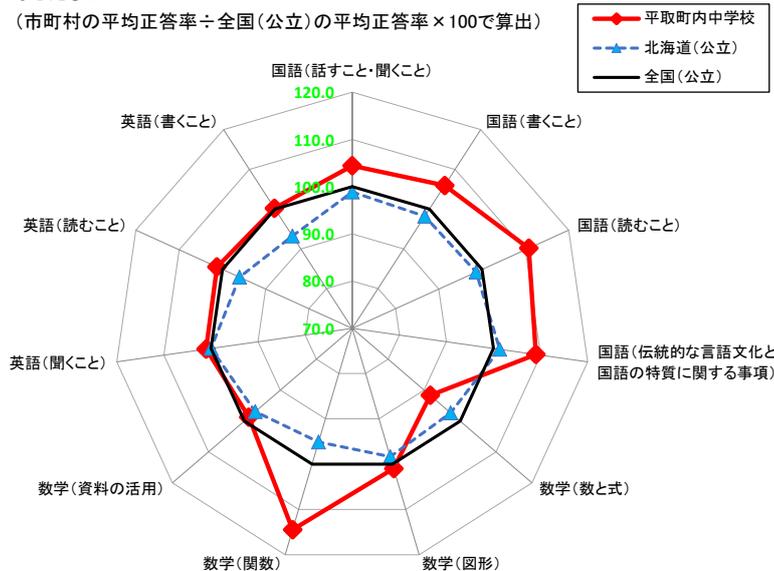
- ◎ 地域が子どもたちの学びを支えるコミュニティ・スクールの導入による学校運営の充実
- ◎ 全国学力・学習状況調査及び標準学力検査の結果分析を踏まえた授業改善の推進
- ◎ 長期休業中における学習サポートの充実
- ◎ ICT機器の活用促進によるプログラミング教育の充実

■平取町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:40人)

【教科全体の状況】

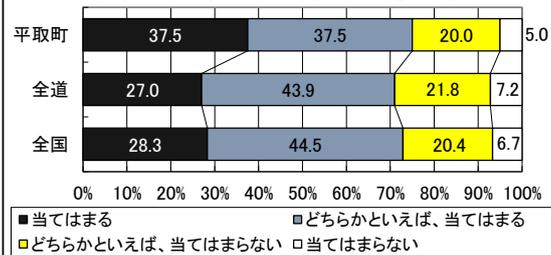
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

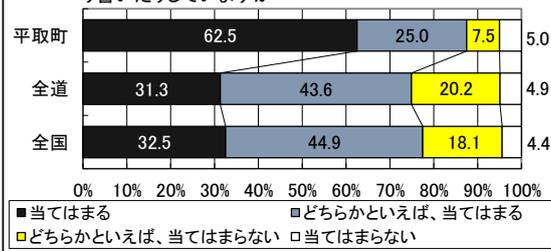


【生徒質問紙調査】

生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか

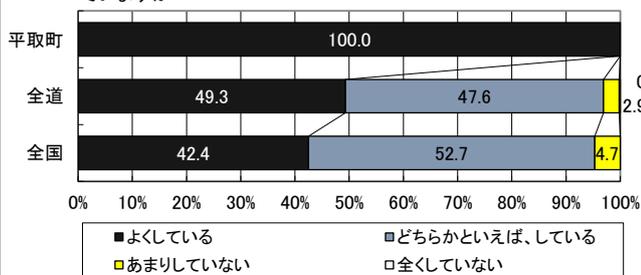


国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか

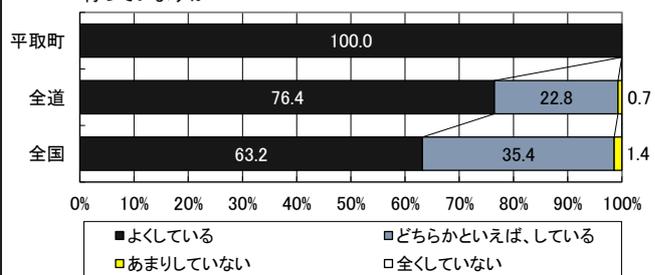


【学校質問紙調査】

言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか



校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学では、「図形」「関数」で全国を上回っている。 ○ 英語では、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体としてよく取り組んだことにより、授業改善が図られ、「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修をよく行ったことにより、授業改善が図られ、「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回るとともに、国語の全ての領域、数学の2領域及び英語の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての学校が、「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答している。 ○ 全ての学校が、「校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っている」と回答している。 	

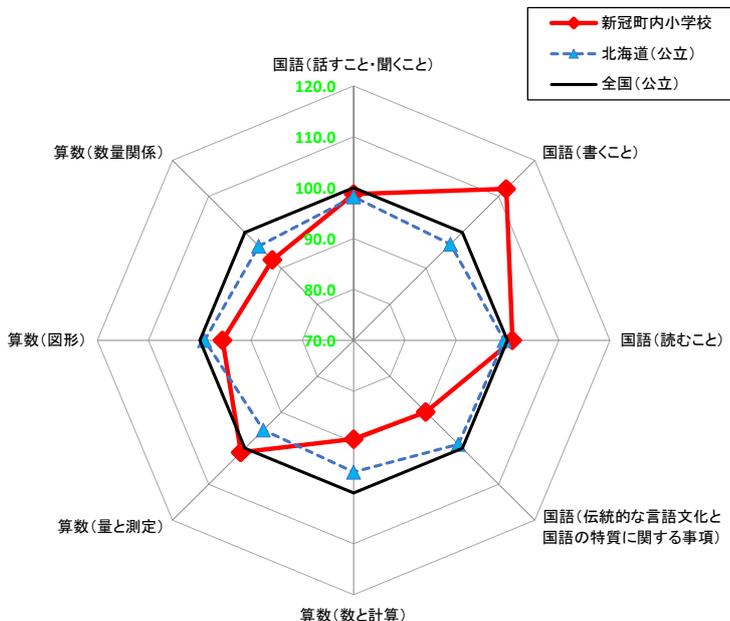
【平取町の学力向上策】

- ◎ 地域が子どもたちの学びを支えるコミュニティ・スクールの導入による学校運営の充実
- ◎ 全国学力・学習状況調査及び標準学力検査の結果分析を踏まえた授業改善の推進
- ◎ 長期休業中における学習サポートの充実
- ◎ 町指定研究推進事業による道徳教育の充実
- ◎ 公営塾の通年開講による学習サポートの充実

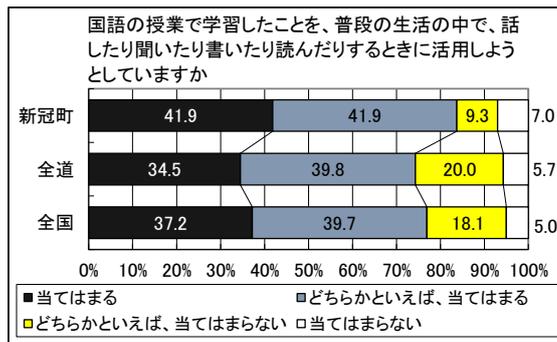
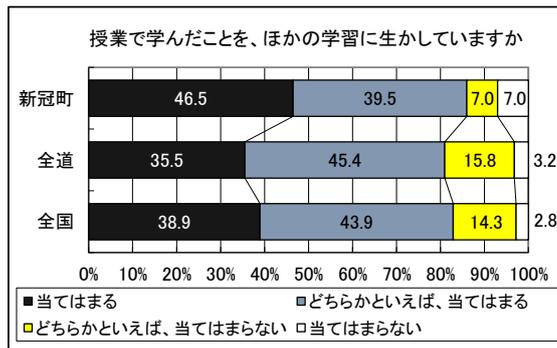
■新冠町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:42人)

【教科全体の状況】

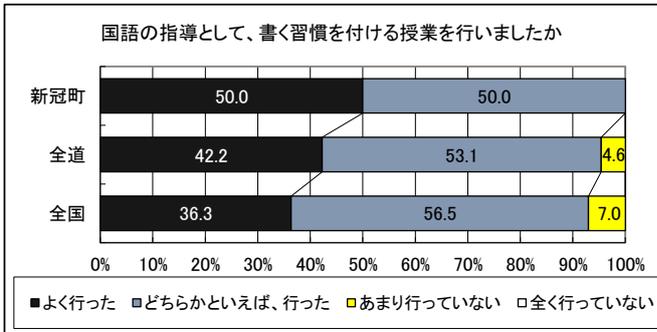
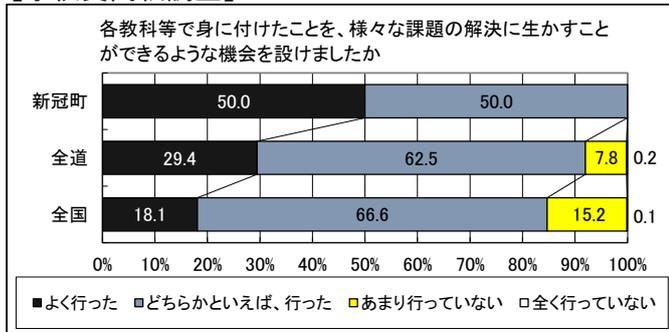
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「書くこと」「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数では、「量と測定」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会をよく設けたことにより、「授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、書く習慣を付ける授業をよく行ったことにより、「国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしている」と回答した児童の割合が、全国を上回るとともに、国語では、「書くこと」「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【新冠町の学力向上策】

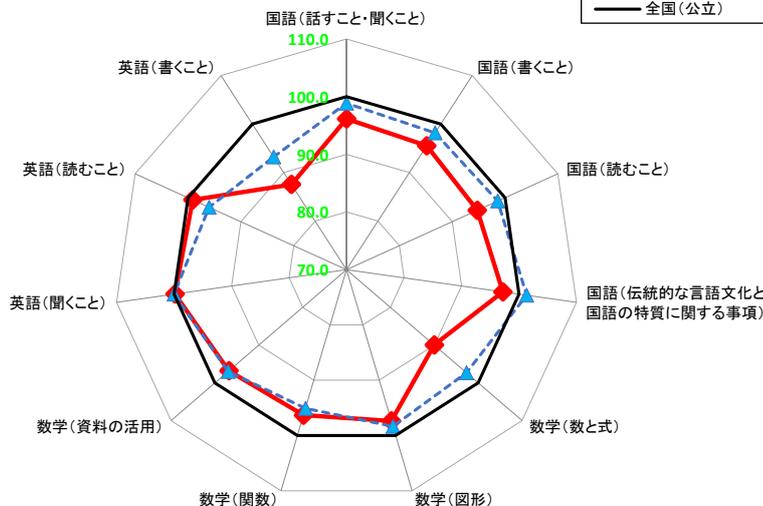
- ◎ 教育活動の質の向上を図るカリキュラム・マネジメントの充実
- ◎ 確かな学力を育む主体的・対話的で深い学びの実現を図る授業改善の推進
- ◎ 見直す・振り返る学習活動を位置付けた学習過程の工夫
- ◎ 学習支援員の配置による個に応じた指導の充実
- ◎ ICT機器の活用促進による授業改善の推進
- ◎ 個別の指導計画と個別の教育支援計画に基づく関係機関との連携による特別支援教育の充実

■新冠町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:38人)

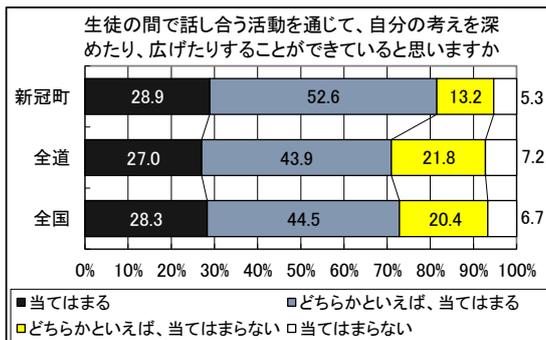
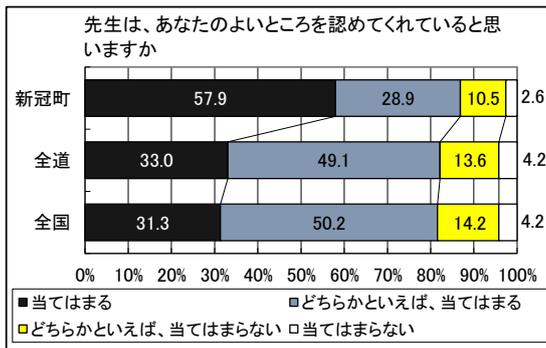
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

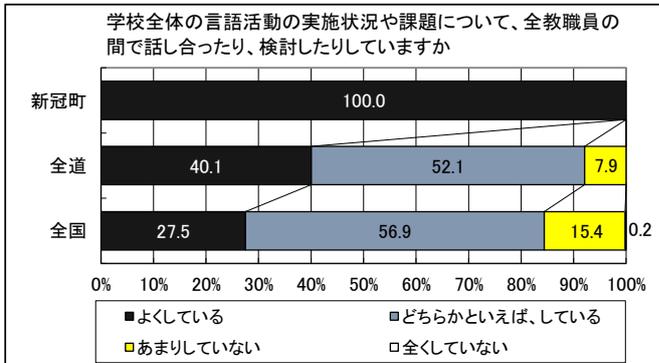
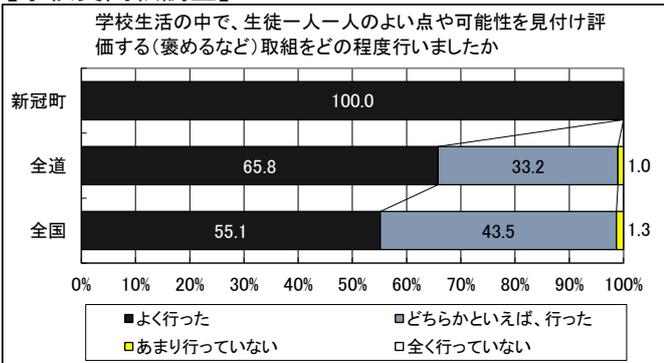
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「話すこと・聞くこと」で全道に最も近くなっている。 ○ 数学では、「関数」で全道を上回っている。 ○ 英語では、「読むこと」で全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をよく行ったことにより、「先生は、あなたのよいところを認めてくれています」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回られる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「先生は、あなたのよいところを認めてくれています」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしたことにより、授業改善が図られ、「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をよく行った。 ○ 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりした。 	

【新冠町の学力向上策】

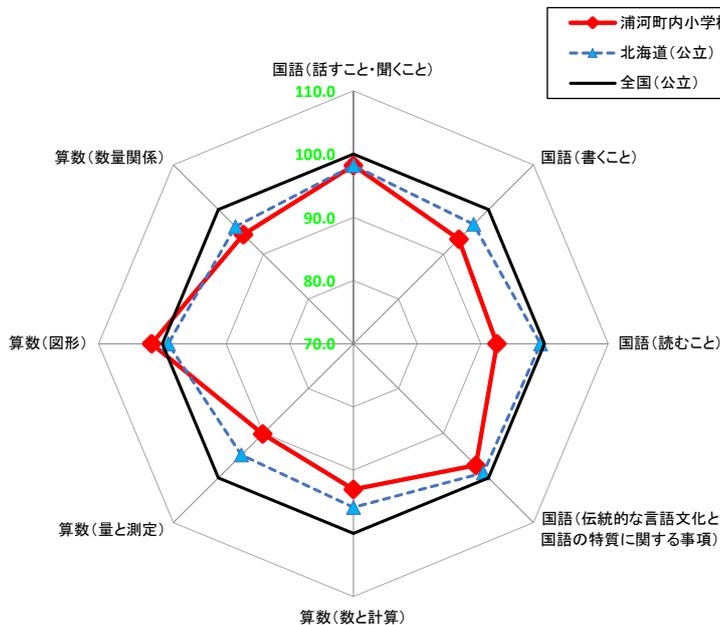
- ◎ 教育活動の質の向上を図るカリキュラム・マネジメントの充実
- ◎ 確かな学力を育む主体的・対話的で深い学びの実現を図る授業改善の推進
- ◎ 見直す・振り返る学習活動を位置付けた学習過程の工夫
- ◎ 学習支援員の配置による個に応じた指導の充実
- ◎ ICT機器の活用促進による授業改善の推進
- ◎ 個別の指導計画と個別の教育支援計画に基づく関係機関との連携による特別支援教育の充実

■浦河町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:93人)

【教科全体の状況】

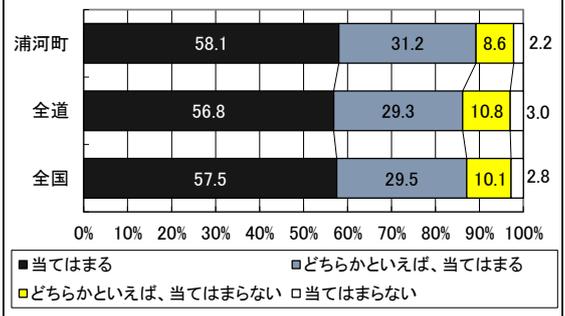
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

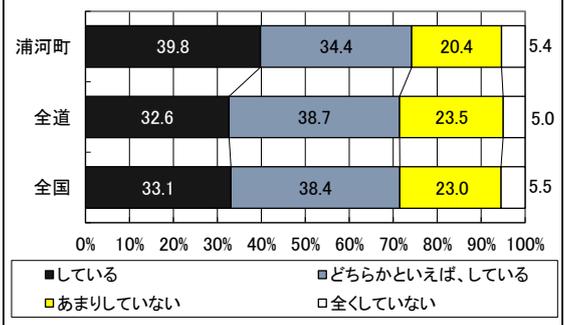


【児童質問紙調査】

算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか

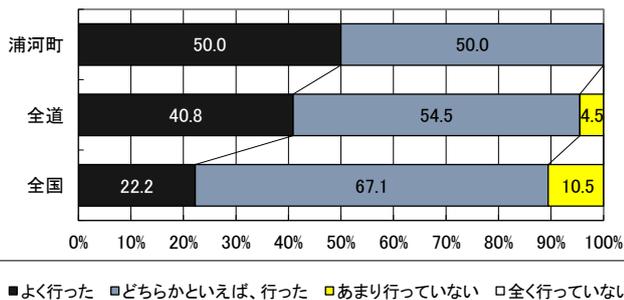


家で自分で計画を立てて勉強をしていますか

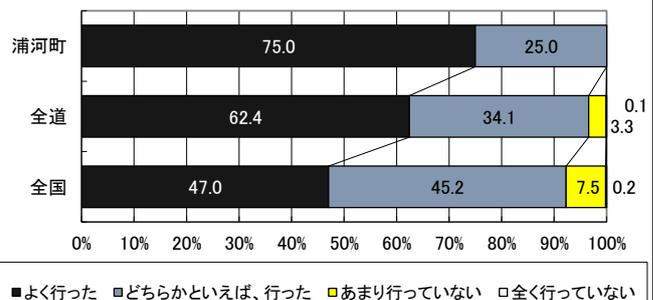


【学校質問紙調査】

習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をされましたか



家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「話すこと・聞くこと」で全道と同じである。 ○ 算数では、「図形」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行ったことにより、授業改善が図られ、「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いています」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 家で自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いています」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「家で自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図ったことにより、「家で自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【浦河町の学力向上策】

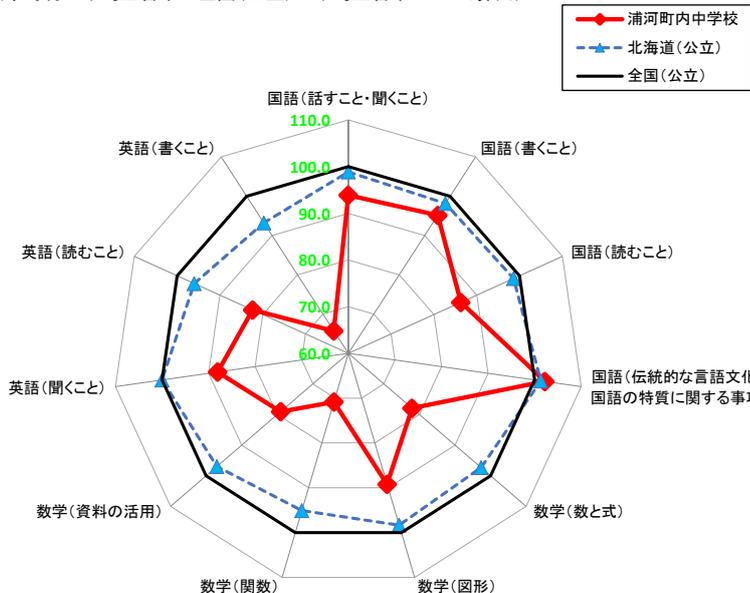
- ◎ 町内学力向上推進委員会による全国学力・学習状況調査及び標準学力検査の結果分析に基づく学力向上策の検討・実施
- ◎ 道外学力向上先進地の視察及び外部講師を招聘した研修会の実施による授業改善に係る取組の普及啓発
- ◎ タブレットの導入による児童の学習意欲の向上と基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着
- ◎ 小学校外国語活動巡回指導教員の配置による、小学校外国語活動の充実
- ◎ 高等学校と連携を図った学習サポートボランティアによる、補充的な学習の充実

■浦河町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、生徒数:91人)

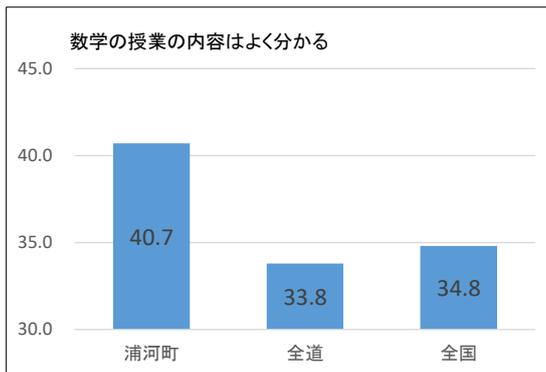
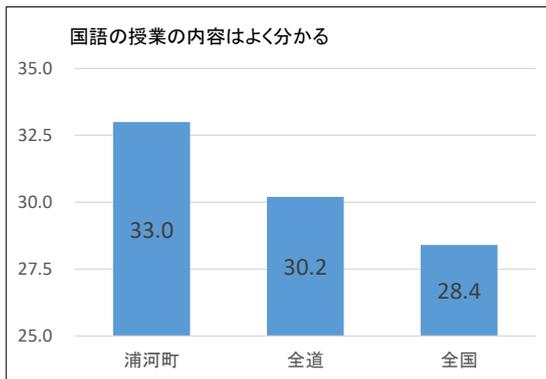
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

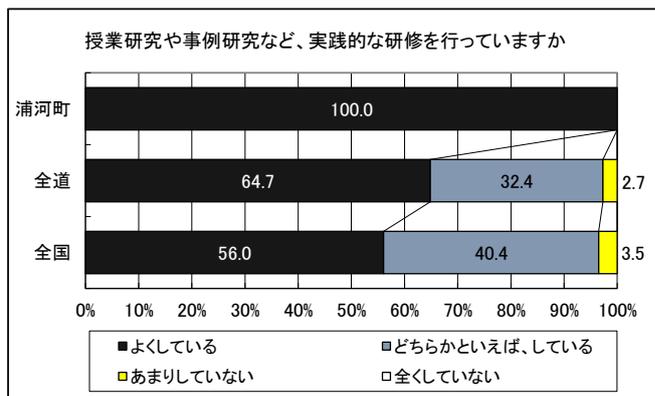
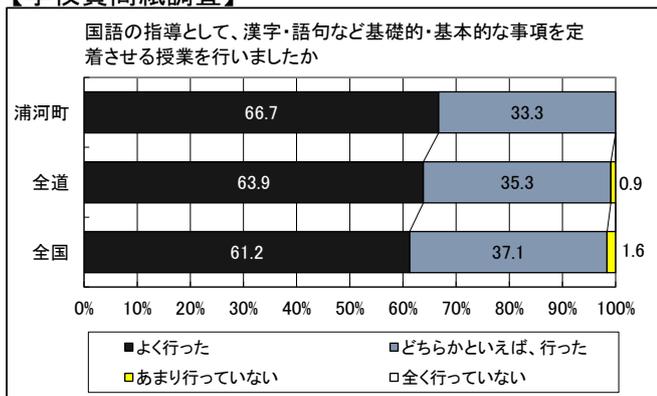
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学では、「図形」で全道に最も近くなっている。 ○ 英語では、「読むこと」で全道に最も近くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業をよく行ったことにより、国語の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業研究や事例研究など、実践的な研修をよく行ったことにより、授業改善が図られ、「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合、「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の指導として、前年度までに、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 全ての学校が、「授業研究や事例研究など、実践的な研修を行っている」と回答している。 	

【浦河町の学力向上策】

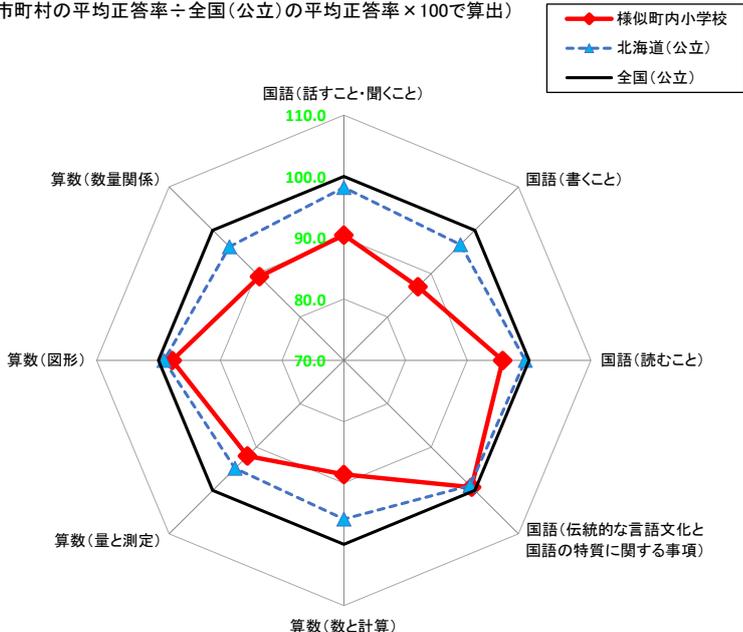
- ◎ 町内学力向上推進委員会による全国学力・学習状況調査及び標準学力検査の結果分析に基づく学力向上策の検討・実施
- ◎ 道外学力向上先進地の視察及び外部講師を招聘した研修会の実施による授業改善に係る取組の普及啓発
- ◎ タブレットの導入による児童の学習意欲の向上と基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着
- ◎ 高等学校と連携を図った学習サポートボランティアによる、補充的な学習の充実

■ 様似町内小学校の状況及び学力向上策 (学校数: 1校、児童数: 26人)

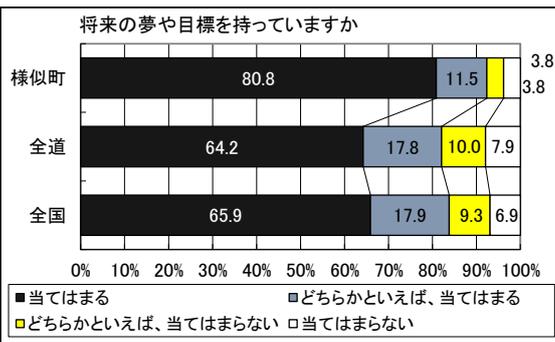
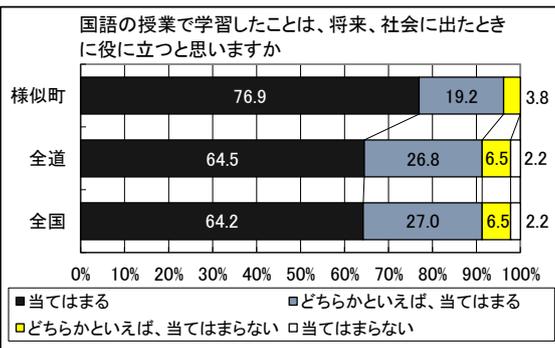
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

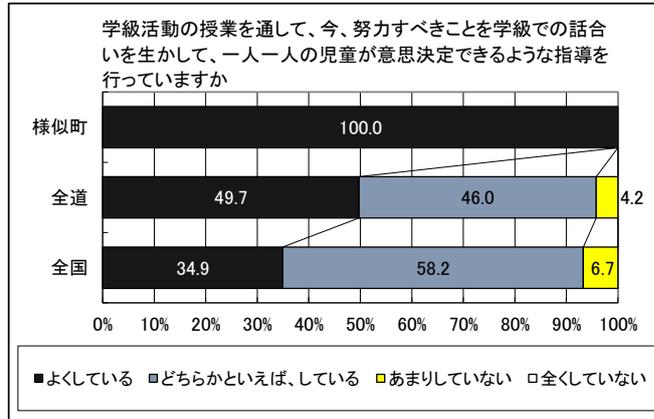
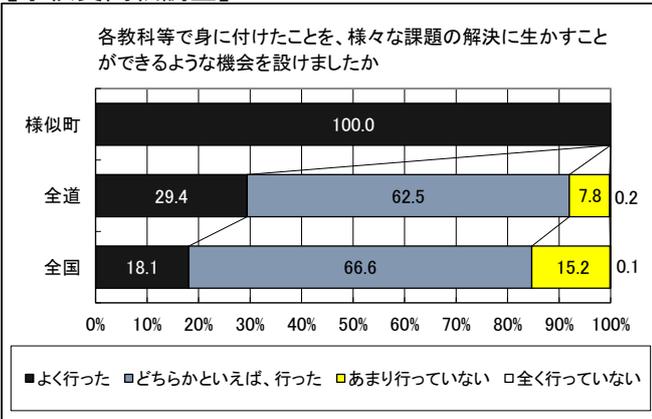
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全道を上回っている。 ○ 算数では、「図形」で全道とほぼ同様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会をよく設けたことにより、「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導をよく行ったことにより、「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた。 ○ 学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導をよく行った。 	

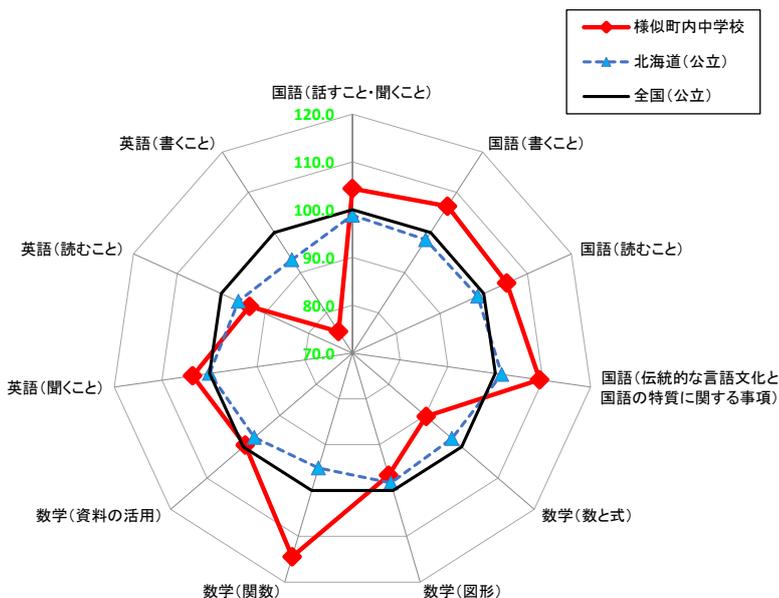
【様似町の学力向上策】

- ◎ 全国学力・学習状況調査と標準学力検査の結果を踏まえた、基礎・基本の習得及び生活習慣の定着
- ◎ 授業改善推進教員を活用した日常の授業改善の推進
- ◎ 町独自の臨時採用教員を活用した習熟度別学習指導やチーム・ティーチングによる個に応じた学習指導の充実
- ◎ ICT機器を活用した授業改善の推進
- ◎ 家庭と連携した家庭学習促進及び生活リズムの確立等、望ましい生活習慣の定着
- ◎ 小中一貫教育における小・中学校の9年間を見通したカリキュラムの作成による学習のつまずきの明確化

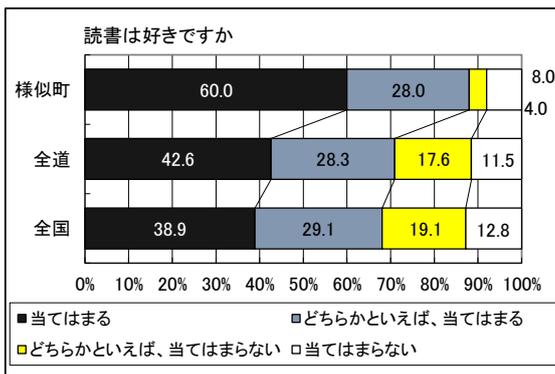
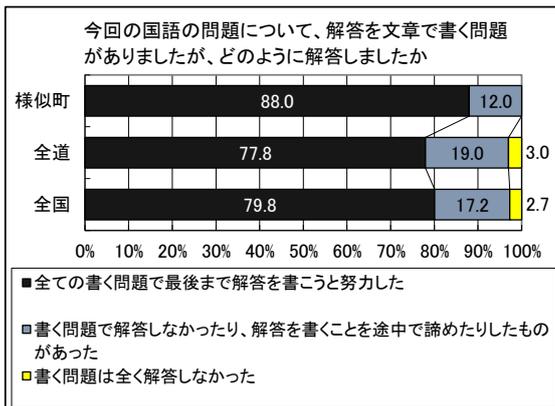
■ 様似町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 1校、生徒数: 25人)

【教科全体の状況】

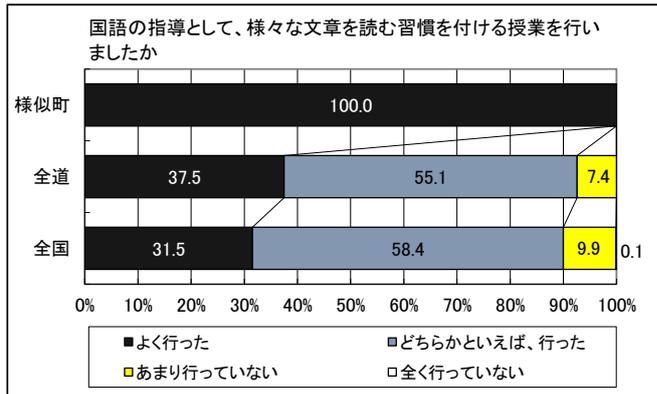
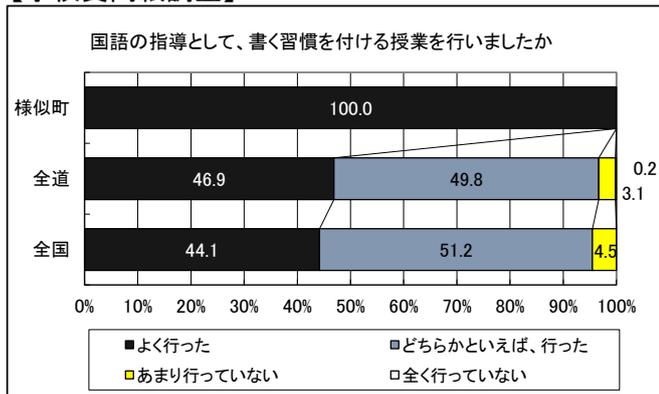
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学では、「関数」で全国を上回っている。 ○ 英語では、「聞くこと」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、書く習慣を付ける授業をよく行ったことにより、授業改善が図られ、「国語の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と回答した生徒の割合が、全国を上回るとともに、国語の全ての領域で全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「読書は好きだ」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業をよく行ったことにより、「読書は好きだ」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、書く習慣を付ける授業をよく行った。 ○ 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業をよく行った。 	

【様似町の学力向上策】

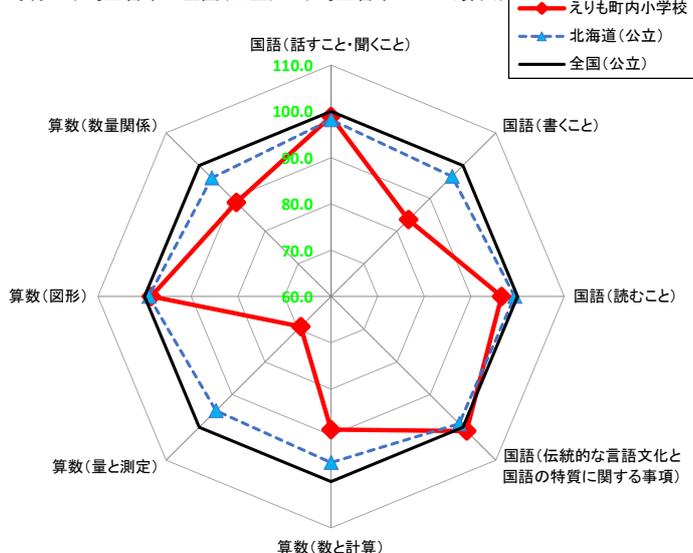
- ◎ 全国学力・学習状況調査と標準学力検査の結果を踏まえた、基礎・基本の習得及び生活習慣の定着
- ◎ 町独自の臨時採用教員を活用した習熟度別学習指導やチーム・ティーチングによる個に応じた学習指導の充実
- ◎ ICT機器を活用した授業改善の推進
- ◎ 家庭と連携した家庭学習促進及び生活リズムの確立等、望ましい生活習慣の定着
- ◎ 小中一貫教育における小・中学校の9年間を見通したカリキュラムの作成による学習のつまずきの明確化

■えりも町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、児童数:41人)

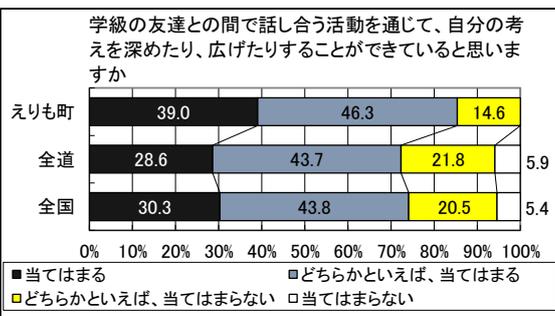
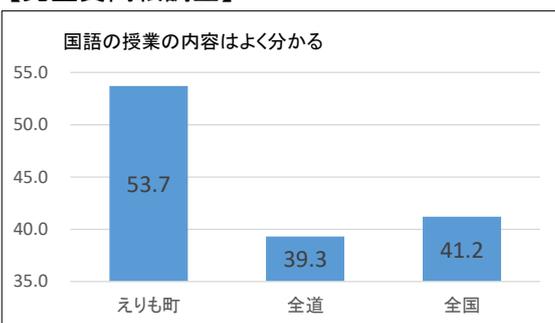
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

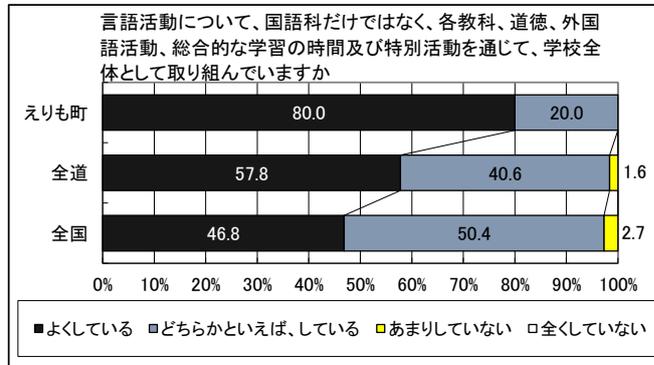
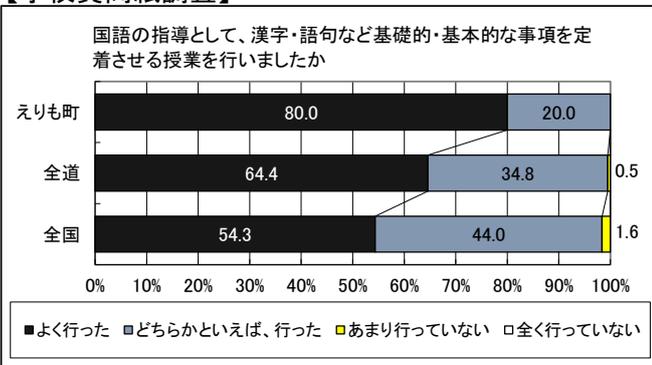
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 算数では、「図形」で全国とほぼ同様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業をよく行ったことにより、「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回るとともに、国語の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【えりも町の学力向上策】

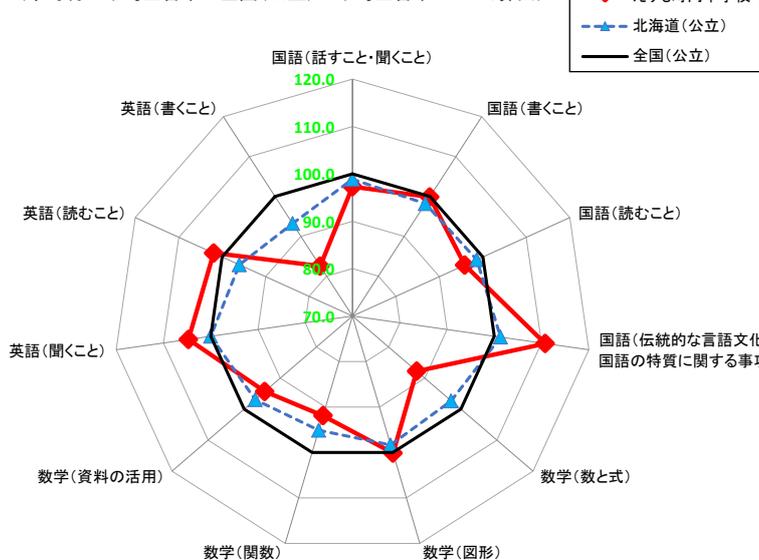
- ◎ えりも町授業改善の方策(学習規律の確立、板書とノートの連動、まとめの位置付け、家庭学習の習慣化)による授業改善の推進
- ◎ 全国学力・学習状況調査の分析を踏まえた検証改善サイクルの確立
- ◎ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた単元指導計画の充実
- ◎ 幼・小・中・高の連携による外国語教育の充実
- ◎ 授業と家庭が結び付く学習サポートの取組の推進

■えりも町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:40人)

【教科全体の状況】

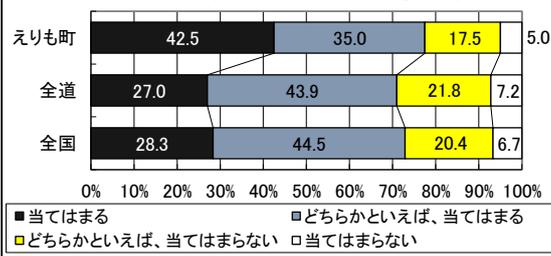
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

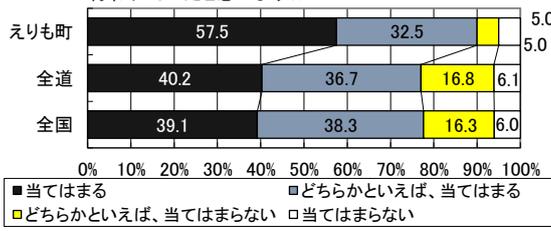


【生徒質問紙調査】

生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか

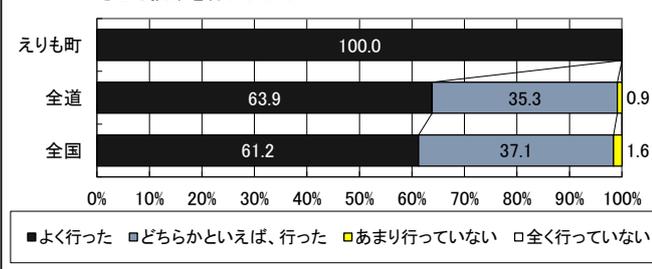


授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思いますか

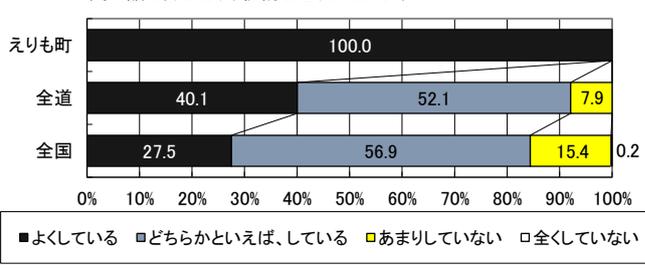


【学校質問紙調査】

国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか



学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学では、「図形」で全国を上回っている。 ○ 英語では、「聞くこと」「読むこと」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業をよく行ったことにより、国語の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしたことにより、「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業をよく行った。 ○ 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりした。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町の学力向上策として、幼・小・中・高の連携による外国語教育の充実を図ったことにより、「授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回るとともに、英語の「聞くこと」「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。

【えりも町の学力向上策】

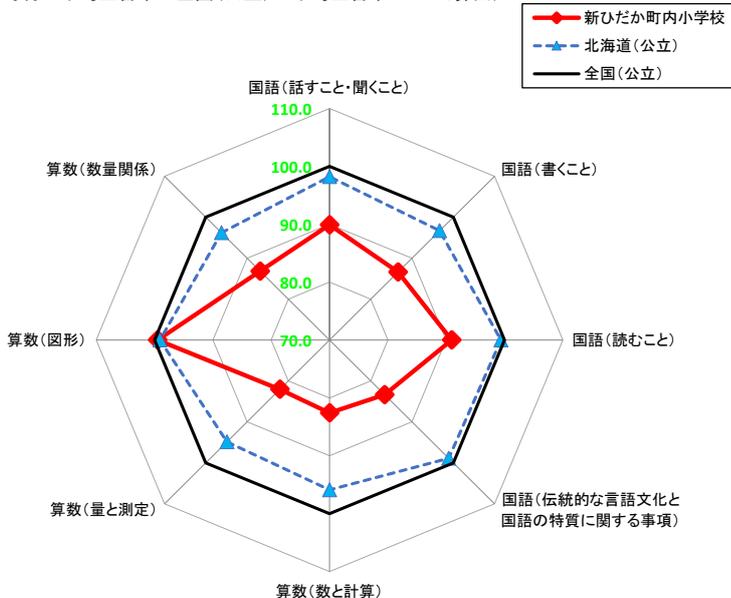
- ◎ えりも町授業改善の方策(学習規律の確立、板書とノートの連動、まとめの位置付け、家庭学習の習慣化)による授業改善の推進
- ◎ 全国学力・学習状況調査の分析を踏まえた検証改善サイクルの確立
- ◎ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた単元指導計画の充実
- ◎ 幼・小・中・高の連携による外国語教育の充実
- ◎ 授業と家庭が結び付く学習サポートの取組の推進

■新ひだか町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:6校、児童数:175人)

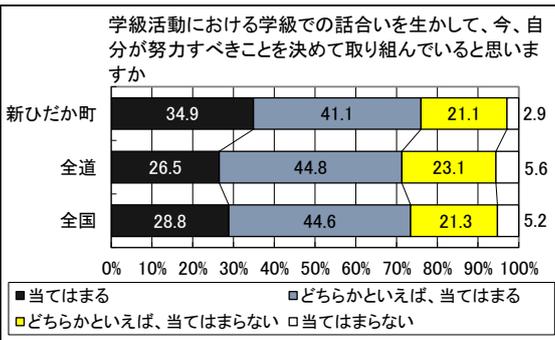
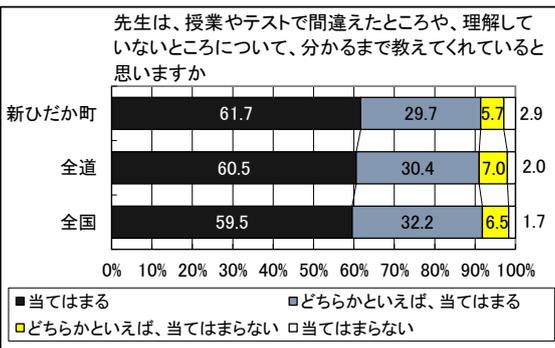
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

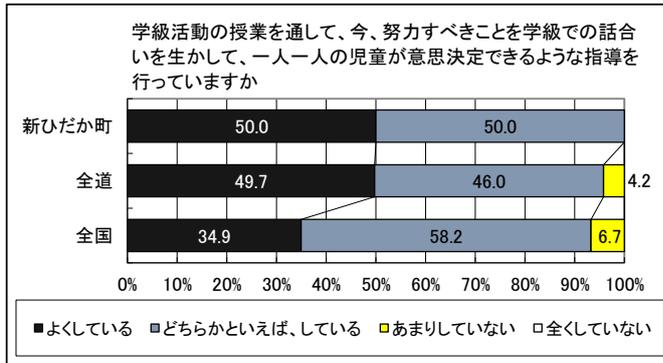
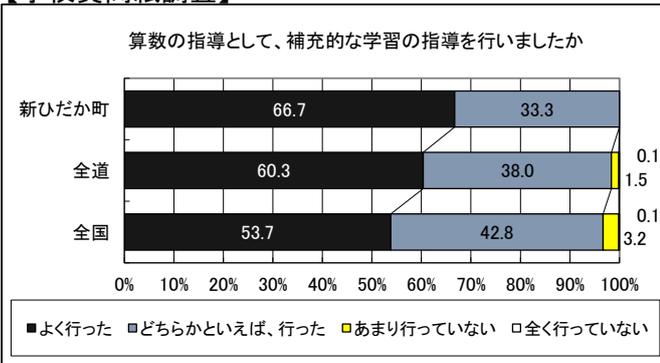
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	分析内容
国語	○ 国語では、全領域で全道を下回っている。 ○ 算数では、「図形」で全道を上回っている。
児童質問紙	○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。
学校質問紙	○ 「算数の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導を行っている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。
総合	○ 算数の指導として、補充的な学習の指導をよく行ったことにより、「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回るとともに、算数では、「図形」で全道を上回ったと考えられる。 ○ 学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導をよく行ったことにより、「学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。

【新ひだか町の学力向上策】

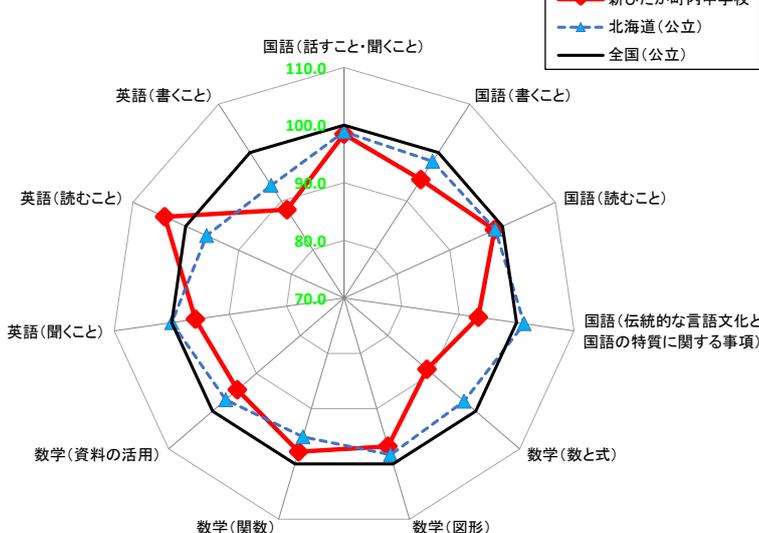
- ◎ 問題解決的な学習過程を位置付けるとともに、ICT機器を活用した主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進
- ◎ 放課後学習サポート及び公設学習塾による補充的学習や町内一斉の家庭学習週間等の取組を通じた家庭学習習慣の確立
- ◎ 学力向上推進教師を中心としたCRT、全国学力・学習状況調査結果の分析とそれに基づく学力向上策の推進
- ◎ 町独自の現職研修会の実施及び道外視察研修派遣等による教職員の資質・能力の向上

■新ひだか町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、生徒数:152人)

【教科全体の状況】

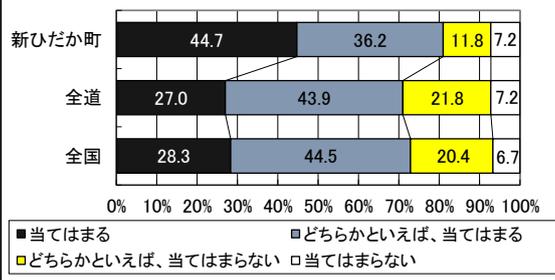
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

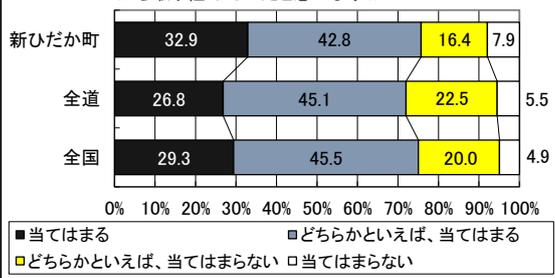


【生徒質問紙調査】

生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか

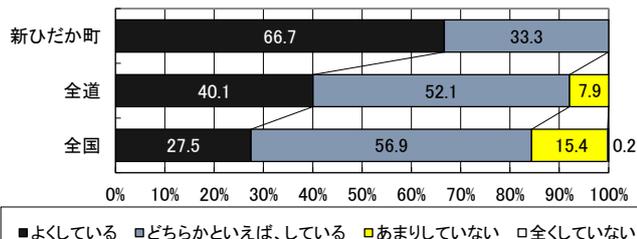


授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか

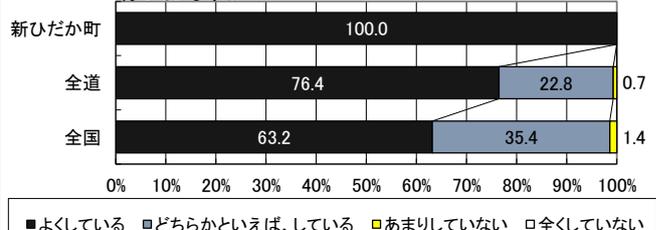


【学校質問紙調査】

学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか



校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全道とほぼ同様になっている。 ○ 数学では、「関数」で全道を上回っている。 ○ 英語では、「読むこと」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていることにより、「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。 ○ 校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行ったことにより、授業改善が図られ、「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、国語では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」で全道とほぼ同様になり、数学では、「関数」で全道を上回り、英語では、「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 全ての学校が、「校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っている」と回答している。 	

【新ひだか町の学力向上策】

- ◎ 問題解決的な学習過程を位置付けるとともに、ICT機器を活用した主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進
- ◎ 学校と家庭の協働による町内一斉の家庭学習強化週間等の取組を通じた家庭学習習慣の確立
- ◎ 学力向上推進教師を中心としたCRT、全国学力・学習状況調査結果の分析とそれに基づく学力向上策の推進
- ◎ 町独自の現職研修会の実施及び道外視察研修派遣等による教職員の資質・能力の向上